

目標達成計画

作成日:平成30年2月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	重度化または終末期ケアについては、看取りの指針やマニュアルを作成している。未だその例はないが、職員間での終末期ケアの具体的な取り組みについては、職員が不安を抱えている。	看取りや終末期ケアの指針とマニュアルは整備しているが、職員の意向や意見を聞きながら、看取りについての不安を検証し、また看取りのニーズに対して真摯に前向きに取り組めるようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> 職員ひとり一人の意見や思いを聞く場を設ける マニュアルの整備と確認、看取りの指針の再確認を行い、ホームでできること、できないことを明確にする 看取りをテーマにした内部研修会を実施する 看取りについて利用者や家族の意向の再確認と、ホームの方針などについての説明を行う 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。